資料- ２

佐呂間別川水系流域治水プロジェクト
Ｒ５年度取組状況フォローアップ
（取組表とりまとめ）

●佐呂間別川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の取組について（とりまとめ）

◇佐呂間別川水系（北海道）　～日本最大の汽水湖“サロマ湖”のもとで育まれる農業と漁業を守る流域治水対策～

区　分	対　策　内　容	実施主体	令和５年度の取組内容	次年度以降の取組予定	流域治水への効果	進捗状況 （進捗率）
氾濫を できるだけ 防ぐ・減らす ための対策	河川改修(河道掘削、堤防整備等)	振興局	河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの軽減を図った。 【河道掘削】佐呂間別川、仁倉川、芭露川、武士川 【堤防整備】佐呂間別川	引き続き、河川改修等の整備を促進するとともに、計画的な維持管理を継続し、越水・溢水リスクの軽減を図る。	河道の流下能力を拡大し、越水・溢水リスクの軽減を図る。	
		北見市	佐呂間別川水系藤田川土砂上げ作業	野村の沢川土砂上げ作業		
	河畔林の維持管理	振興局	伐木等による河道の適切な維持管理を実施した。 【河畔林】佐呂間別川、芭露川、ポン川、四十号の沢川	引き続き、伐木等による河道の適切な維持管理を実施する。	河道の流下能力を拡大し、越水・溢水リスクの軽減を図る。	
		佐呂間町	倒木処理など河道の適切な維持管理を実施した。	引き続き、倒木処理など河道の適切な維持管理を実施する。		
		湧別町	施設の整備を実施・維持管理を継続した。	施設の整備を実施・維持管理を継続する。		
		北見市	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。		
	森林の水源涵養機能の 維持・向上のための 森林整備・森林保全対策	振興局	森林所有者等が行う森林整備(治山対策を除く)に対する補助金等の交付による支援を実施した。	森林所有者等が行う森林整備(治山対策を除く)に対する補助金等の交付による支援を実施する。	森林整備により水源涵養機能の向上を図る。	
		佐呂間町	良質な水の安定供給を確保する観点から、適切な保育・間伐を促進しつつ、下層植生や樹木の根を発達させる施業を行うとともに、伐採に伴う裸地面積の縮小及び分散を図る施業に取組んだ。 植栽25.85ha、間伐16.10ha(補助金等の交付支援による取組)	浸透・保水能力の高い森林土壌を有する森林を維持し、多様な樹種構成及び樹齢からなる森林を計画的に管理し、伐採に伴う裸地面積の縮小及び分散、植栽による機能の早期回復並びに濁水発生回避を図る施業を推進する。		
		湧別町	管理を継続して実施した。 植栽28.02ha、間伐13.08ha(補助金等の交付支援による取組)	管理を継続して実施する。		
		北見市	北見市全域において、私有林に対する間伐等の森林施業に対する支援を実施するとともに、市有林においても下刈りによる保育施業を実施。	北見市全域において、私有林に対する間伐等の森林施業に対する支援を実施するとともに、市有林においても必要な森林施業を適期に実施する。		
		森林管理署 (網走西部) (網走中部)	流域の国有林において、森林計画に基づいた森林整備（間伐・保育・植栽）を実施した。 実施地区：佐呂間町、湧別町、北見市 実施面積：間伐254.22ha、保育107.57ha、植栽20.98ha	流域の国有林において、森林計画に基づいた森林整備(間伐・保育・植栽)を実施する。		森林整備（間伐・保育・植栽）を計画的に実施できている。(網走西部森林管理署) 森林整備(間伐・保育・植栽)を計画的に実施できている。(網走中部森林管理署)
		森林組合等	佐呂間町：植栽67.56ha、間伐16.33ha(補助金等を活用した森林整備を実施) 湧別町：植栽69.16ha、間伐132.55ha(補助金等を活用した森林整備を実施) 北見市：植栽27.26ha(補助金等を活用した森林整備を実施)	森林所有者等への森林整備の促進。		
	山地災害から流域を 守る治山対策	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。	渓流・山腹施設の整備・維持管理により、山地災害の発生リスクの軽減を図る。	
		森林管理署 (網走西部) (網走中部)	必要に応じて災害パトロール等を実施した。	引き続きパトロール等を実施する。 対策の必要な箇所が確認された場合、速やかに施設整備等を計画・実行する。		山腹崩壊、渓流荒廃のリスクが確認されれば、速やかに実施する。(網走西部森林管理署) 渓流荒廃、山腹崩壊の発生リスクが確認されれば、できるだけ速やかに実施する。(網走中部森林管理署)
	排水機場整備・管理	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。	排水機場の整備・管理により、内水氾濫による被害軽減を図る。	
		湧別町	「芭露川小規模排水機場」の管理を継続した。	「芭露川小規模排水機場」の管理を継続する。		
	内水処理対策 (排水ポンプ増強)	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。	排水ポンプの設置・管理により、内水氾濫による被害軽減を図る。	
	農地造成等に対する 雨水貯留施設等の設置	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。	雨水貯留施設の設置により、農地からの土砂流出や表面水流出の軽減を図る。	

●佐呂間別川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の取組について（とりまとめ）

◇佐呂間別川水系（北海道）　～日本最大の汽水湖“サロマ湖”のもとで育まれる農業と漁業を守る流域治水対策～

区　分	対　策　内　容	実施主体	令和５年度の取組内容	次年度以降の取組予定	流域治水への効果	進捗状況 （進捗率）
	生産空間を守る 農業排水路等の整備	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。	農業区域の排水路等整備による速やかな地表水・地下水の処理により、農地の一次貯留能力向上を図る。	
		佐呂間町	継続的な維持管理を継続し、溢水リスクの軽減を図った。	継続的な維持管理を継続し、溢水リスクの軽減を図る。		
		湧別町	施設の整備を実施・維持管理を継続した。	施設の整備を実施・維持管理を継続する。		
		北見市	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。		
	排水路施設等の整備	佐呂間町	浚渫を行い、適切な維持管理を実施した。	引き続き浚渫を行い、適切な維持管理を実施する。	生活圏域の排水路施設等の整備による速やかな雨水等の処理により、内水氾濫による被害軽減を図る。	
		湧別町	施設の整備を実施・維持管理を継続した。	施設の整備を実施・維持管理を継続する。		
		北見市	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。		
被害を 減少させる ための対策	水防資機材備蓄基地の整備	振興局	根固ブロック備蓄を行った。	必要に応じ検討を行う。	洪水時の被害の早期復旧に備える。	
		佐呂間町	備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を行った。	備蓄資材保管庫及び各避難所への備蓄を継続して行う。		
		湧別町	計画的な整備・備蓄・充実を図った。	計画的な整備・備蓄・充実を図る。		
		北見市	各資機材の充実及び棚卸を行った。	計画的な整備・備蓄・充実を図る。		
	避難指示等の発令区域、 発令基準等の設定	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じて見直しを行う。	洪水時に迅速・的確な避難指示等が可能な体制を整える。	
		佐呂間町	今年度は取組なし。	必要に応じて見直しを行う。		
		湧別町	マニュアル・タイムラインの検証・見直しを行った。	必要に応じて、マニュアル・タイムラインの検証・見直しを行う。		
		北見市	水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備を行った。	水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備検討		
	河川掘削土を利用した低地等の嵩上検討・実施	振興局		河川掘削土を利用した低地等の嵩上検討・実施を行う。	浸水区域内の低地を嵩上げすることにより浸水面積の減少を図る。	
	堤防天端の保護(舗装整備)	振興局	今年度は取組なし。	必要に応じ検討を行う。	堤防決壊までの時間を少しでも引き延ばす。	

●佐呂間別川水系流域治水プロジェクトに基づく　令和５年度の取組について（とりまとめ）

◇佐呂間別川水系（北海道）　～日本最大の汽水湖“サロマ湖”のもとで育まれる農業と漁業を守る流域治水対策～

区　分	対　策　内　容	実施主体	令和５年度の取組内容	次年度以降の取組予定	流域治水への効果	進捗状況 （進捗率）
被害の軽減 早期復旧 ・復興の ための対策	危機管理型水位計、 簡易型河川監視カメラの整備	振興局	R3迄に設置を完了した。	必要に応じて見直しを行う。	河川水位情報をリアルタイムで、いつでも誰でも確認することができる。	
	ホットライン等を活用した 情報発信の強化	振興局	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用した。	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用する。	洪水情報や避難情報を迅速に発信・受信することができる。	
		佐呂間町	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用した。	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用する。		
		湧別町	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用した。	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用する。		
		北見市	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用した。	ホットライン等を活用した情報伝達について、引き続き運用する。		
	浸水想定区域図、 ハザードマップの公表と配布	振興局	洪水浸水想定区域図の公表及び提供を行った。 補助事業の紹介を行った。	必要に応じ引き続き支援を行う。	洪水危険度の高い地域や避難情報施設等を事前に確認することができる。	
		佐呂間町	洪水浸水想定区域を反映したハザードマップ（冊子、WEB版）を作成した（R6.3公表予定）。まるごと・まちごとハザードマップ作成を検討した。	必要に応じて随時見直しを行う。 引き続きまるごと・まちごとハザードマップ作成を検討する。		
		湧別町	公表・配布済み。	必要に応じて随時見直しを行う。		
		北見市	想定最大規模の洪水ハザードマップの印刷・配布及び、webハザードマップを作成した。	必要に応じて随時見直しを行う。		
	避難訓練・防災教育等の実施、 防災体制の強化	振興局	関係機関主催の防災訓練に参加し、防災意識の向上を図った。 中学校での防災学校等、防災教育を実施した。	引き続き関係機関主催の訓練等の実施・計画を支援・協力・参画する。	避難訓練・防災教育等により、日頃から防災意識を高める。	
		佐呂間町	関係機関の防災訓練に参画、防災学校を実施した。	防災訓練を検討。防災学校を継続して実施する。		
		湧別町	関係機関の防災訓練に参画、出前講座、防災学校を実施した。	関係機関の防災訓練に参画、出前講座、防災学校を継続して実施する。		
		北見市	防災訓練、出前講座を実施した。	防災訓練、出前講座を実施する。		
	要配慮者利用施設の避難確保 計画の作成と訓練の実施	振興局	情報提供等により、自治体の計画作成等について支援を行った。	必要に応じて、引き続き情報提供等により自治体の計画作成等について支援・連携し、訓練や広報活動を実施する。	共助が必要な医療施設や高齢者施設等に対して、早期避難が可能な体制を整える。	
		佐呂間町	避難確保計画作成や避難訓練について、要配慮者利用施設への支援・協力を行った。	避難確保計画作成や避難訓練について、要配慮者利用施設への支援・協力を行う。		
		湧別町	要配慮者利用施設の避難訓練実施状況の把握、支援・協力を行った。	要配慮者利用施設の避難訓練実施状況の把握、支援・協力を行う。		
		北見市	継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の確認及び作成支援を行った。	浸水想定区域内（中小河川）における要配慮者施設の把握及び、継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の確認及び作成支援を行う。		
	排水施設・排水資機材の 状況共有と連絡体制の構築	振興局	「防災ハンドブック」の資機材リストを更新した。 関係機関と情報共有を図った。 水防資機材等の保有状況を共有を行った。	引き続き「防災ハンドブック」の資機材リストの更新を行う。 関係機関と情報共有を図る。 引き続き情報共有を行う。	水防資機材等の情報を共有することで、洪水時の相互応援が可能な体制を整える。	
		佐呂間町	資材整理への協力と情報共有を図った。	資材整理への協力と情報共有を図る。		
		湧別町	資材整理への協力と情報共有を図った。	資材整理への協力と情報共有を図る。		
		北見市	資材整理への協力と情報共有を図った。	資材整理への協力と情報共有を図る。		
	高潮浸水シミュレーション (想定最大規模)の実施・公表	振興局	検討を実施した。	検討の実施・公表を行う。	高潮による想定被害と想定被害区域情報を事前に確認することができる。	